

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス スマイルズ			
○保護者評価実施期間	2025年 9月 29日 ~ 2025年 10月 10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28世帯	(回答者数)	19世帯
○従業者評価実施期間	2025年 9月 29日 ~ 2025年 10月 7日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数)	6人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 22日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との交流	<ul style="list-style-type: none"> スマイルcaféを開催し、保護者同士の横のつながりを作れる取り組みをしている 個別でも相談ができる関係づくり 	<ul style="list-style-type: none"> スマイルcaféに参加される方が口コミで増える スマイルズに気楽に立ち寄れる機会を増やしていく
2	療育の充実	<ul style="list-style-type: none"> 個々に必要な療育を深める計画を立てる 	<ul style="list-style-type: none"> 各職員の得意分野を生かし、スキルアップをして、さらなる充実を図る
3	家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> 急な預かりや長期休暇の相談対応 家庭の事情に合わせて、ニーズの対応をしている 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の心の内にある悩みなどを発信し、情報共有でいる関係性をつくる 子どもにとっても親にとっても第二の居場所となる

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の育成	<ul style="list-style-type: none"> 未経験の職員が多い スキルアップをする 	<ul style="list-style-type: none"> ミーティングや研修の充実を図る 職員間の情報共有と連携を深める 研修、勉強会を開く
2	専門職不足	<ul style="list-style-type: none"> 言語聴覚士による発語や発音の療育を行えるようにしたい 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の募集（専門職）をする
3	職員間の情報共有	<ul style="list-style-type: none"> シフトで会わない日がある 回覧板を活用するも徹底できない 職員の意識の変化 情報共有を「個人の判断」に委ねている部分があり、支援に必要な情報を積極的に伝え合う意識づけが十分に行えていない 	<ul style="list-style-type: none"> 日々ミーティング、申し送り、情報共有の時間を作る 業務日誌を活用する 月1回の職員会議を行う